

去る8月、町では中学生海外派遣研修事業を実施しました。次代を担う中学生を対象に、外国の文化、歴史、風土等に直に接してもらい、また外国の青少年との交流やホームステイを通して相互理解を深めることにより、国際感覚を身につけた人材育成をすることが目的です。

内容は社団法人日本外交協会（外務省の外郭団体）が企画主催する「ジュニア大使友情使節団」（外務省が後援）に町の中学生を派遣するもので、自治体としては当町のほかに三条市と岐阜県の上石津町も小・中学生を派遣しました。

中学生海外派遣 研修レポート①

今月号から中学生海外派遣研修に参加された方々の報告書を紹介いたします。参加者の視察、研修の成果をご覧ください。

自然や動物を保護、
環境を大切にす国

遠山 和宏（興野四区）

今回、黒崎町町制施行二十五周年の記念行事のジュニア大使カナダ研修旅行に参加させていただきました。大変ありがとうございました。はじめに、参加にあたり手続き等お世話になりました黒崎町役場の皆さんと、準備等をしてくれた家族に感謝したいと思います。ありがとうございました。

今回のカナダ研修旅行は約二週間の長い期間だったので、海外旅行が初めてだった僕は、最初の頃は海外に行けるということをとっても楽しみにしていましたが、出発の日が近づくにつれ、だんだんと不安になってきました。でも飛行機に乗り、カナダの広大な大地を踏んだ時、もう不安など何もなくなっていました。

八月四日、カナダに到着。時差の関係で少し眠たいが、第一印象はカナダの空気が良かったということです。クイーンエリザベス公園にはさまざまな自然がありまし

た。特に印象が強く残ったのは、日本のように空きカンやゴミが落ちていないことです。後でわかったことですが、カナダでは空きカンなどをたくさん持っていくとお金と引き換えるそうです。僕は日本でもそのような事をやればいなど思いました。ギヤスタウンには水蒸気で動く時計があり、スタンレーパークにはトーターポールなどがありました。バンクーバーのホテルは広くてきれいでした。

八月五日、バンクーバー市表敬訪問に行きました。そこでは他の国のさまざまな贈り物があり、中には日本の横浜からのものもありました。ここでバンクーバー副市長の話聞いた後、飛行機に乗ってバンフに向かいました。この飛行機は前のものと違い羽根がもろそうで心配でしたが、無事バンフに到着しました。

八月六日、バンフのレイクルイーズやコロンビア大氷原（アスバスカ氷原）を見学しました。レイクルイーズに行く前に、広大な針葉樹林地帯がありました。そこに住む動物が交通事故にあわないよ



中央が遠山さん

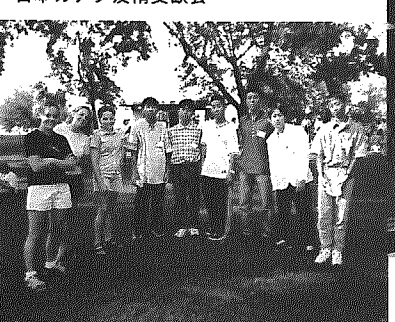
う、道路の上に橋がかかっています。ここでもカナダの人々が動物や自然を大事にしているのだということが良くわかりました。

八月七日、九日、いよいよホームステイの日がきました。カムループスでホームステイの家族と全員でウェルカムパーティーを開いてもらい、終わるとみんなホームステイ先に向かいました。僕のホストファミリーはジェームスさんの家でした。平屋ですが大変広い家です。ホストファミリーの人達は僕たちを大変温かく迎えてくれ、僕が日本から持ってきたプレゼントの紙ふうせんや折り紙などを大変喜んでくれました。特に箸は使い方がわからないよう、かんざしのように髪に飾ったのはびっくりしました。ジェームスさんの家には十三歳、十歳、七歳の三人の子供がいて、一緒にトラ



コロンビア大氷原を見学

日本カナダ友情交歓会



日系老人ホームを訪問



8月17日、研修の帰国報告会が行われ、参加者5人は町三役と議長にそれぞれ研修で感じた事について発表しました。

<研修概要>

- 研修者 遠山 和宏さん（興野四区）
山際 健司さん（立仏第1）
大野 聡美さん（興野二区）
本田 仁美さん（上山田第2）
鷲尾 育美さん（黒鳥五番組）
- 研修先 カナダ国（ブリティッシュ・コロンビア州、アルバータ州）
- 研修期間 8月3日から8月14日まで
- 研修内容 「社会学習と交流」をテーマに外国の青少年との交流やホームステイ



カナディアン回廊

ンブなどをして遊びました。心配していた言葉もなんとか通じたようでほっとしました。僕はカナダの人の食事は豪華で毎日ステーキなどのごちそうを食べているものと思っておりましたが、意外に質素で、朝食はパンと牛乳、夕食はピザやハンバーガーなどが多かったのにはびっくりしました。ホストファミリーと学校やスーパー、デパート、ワイルドライフパークへも行きましたが、その中でもワイルドライフパークが僕にとつていちばん心に残りました。そこは絶滅の危機にあっているカナダの動物を保護している施設です。動物たちが減る原因を作ったのは人間にあるので、僕は気をつけようと思いました。ここでも、自然を大切に動物を保護しているというカナダの人達の気持ち伝わりました。

八月十日、ホストファミリーとの別れ。ホストファミリーの人達は僕たちを大変温かく迎えてくれ、家族同様の生活をしてくれたので、別れる時はとても寂しい気持ちになりました。僕も機会があれば外国の人をホストファミリーとして迎えてあげたいと思いました。その後、インディアン居留地やワイルドライフパークに向かい、見学しました。また、カムループスにある、古くからの建物七件を見学しました。

八月十一日、カムループスからバンクーバーへ戻ってきました。八月十二日、日本総領事館を表敬訪問し、カナダにいる日本人に